

ささえ、ささえられて
ホッと、安心～みんなの笑顔

福祉の話

このコーナーでは、福祉の制度やよくある質問についてお知らせします。

福祉課

第12回目は【介護認定審査会】についてです。

介護認定審査会は、介護認定の申請をされた方が、介護が必要な状態かどうか、またどのくらいの介護を必要とするかを総合的に審査判定する組織の事です。審査会では、主治医の意見書や認定調査員の調査票などを基に、要介護度（要支援1～2、要介護1～5）や認定の有効期間を決定します。

審査会は、医療・保健・福祉の各分野に関する学識経験者で構成された合議体で運営されており、市では、介護認定審査事務などを効率的に行うため、瑞浪市と共同して土岐市・瑞浪市介護認定審査会を設置し、平成18年4月から運用を開始しています。

介護認定審査会の概要

1. 委員数 48人（任期：2年）
2. 委員構成 ▷医療分野23人（内訳：医師11人、歯科医師8人、薬剤師4人）▷保健分野13人（内訳：保健師4人、看護師8人、理学療法士1人）▷福祉分野12人（内訳：介護福祉士6人、精神保健福祉士1人、社会福祉士3人、ケースワーカー1人、生活相談員1人）
3. 合議体数 10合議体（合議体は、上記委員各分野のバランスに配慮して、1合議体5人の委員で構成）
4. 役員構成 ▷審査会に会長1人、職務代理者1人▷各合議体に委員長1人、職務代理者1人
5. 審査件数など 原則として1合議体1回当たり25件まで。年間で204回の審査会の開催を予定しています。

平成20年度には、201回の審査会を開催し、4,556件の審査判定を実施しました。

◆申請から認定までの流れ

- ①病院・診療所の主治医に、介護保険の対象者かどうかを確認してください。主治医から介護を必要とすると確認ができれば、本人または家族などの代理人が、介護保険被保険者証を持参の上、福祉課介護保険係で要介護認定の申請をします。
- ②申請時に渡す主治医意見書に関する書類を、できるだけ早く主治医に提出してください。主治医が作成した意見書は、直接市役所に届きます。
- ③認定調査員が自宅などに伺い、心身の状況などを、本人や家族などから聞き取り調査を行います。
- ④審査会で審査を行います。まず、調査票を全国同一基準によるコンピューターで処理し、要介護状態区分を判定します（一次判定）。次に、判定資料を基に審議および委員間の意見調整を行った上で、介護給付対象者と予防給付対象者に振り分けます（二次判定）。
- ⑤審査会事務局から福祉課に判定結果を通知します。
- ⑥福祉課から認定結果を申請者に通知します。却下の場合も通知します。
- ⑦認定された介護度に応じて、必要な介護保険サービスを利用していただきます。

詳しくは、福祉課介護保険係（内線157・158）へ。



認知症高齢者の自動車運転

家庭でできる健康保持・増進

（熊本大学医学部 池田学教授作成）

自動車を運転していた高齢者が認知症になった時、ご本人やそのご家族は、どのように対応してよいか分からず、困ってしまうと思います。ごく初期の認知症であっても、安全な運転ができない場合もありますので、運転の継続がふさわしいか判断が難しい場合は、運転者の安全確保を優先する必要があります。ご本人が運転の継続を希望する場合には、お近くの運転免許センターでの検査と、主治医との相談をお勧めします。

運転チェック

1. センターラインを超える
2. 路側帯に乗り上げる
3. 車庫入れ（指定枠内への駐車）に失敗する
4. 普段通らない道に出ると急に迷ってしまう
5. 普段通らない道に出るとパニック状態になる
6. 車間距離が短くなる

この6項目の運転状況は、年を取っただけでなく、認知症という病気のため、さらに起こりやすくなる状況です。事故はご本人が被害に遭うだけでなく、加害者になる恐れもあります。6項目のうち1つでも繰り返して起こすときは、交通事故を起こす確立が高く、危険であることを示すサインです。

高齢者にとっての運転は、単なる移動手段ではなく、生きがいや自立の象徴と考えている人も少なくありません。運転を中止することでストレスから体調不良になることもあります。運転を中止すると決断したご本人に、ご家族の方はねぎらいの言葉を掛けるとともに、運転に替わる行動に気持ちを置き換えられるように配慮しましょう。